肝硬変治療薬開発の推進について

肝硬変治療薬開発の推進

○目的

B型・C型肝炎ウイルスに起因する肝硬変に対する治療薬の開発を推進するため、治療薬候補である低分子化合物PRI-724をヒト肝細胞モデルマウス等に投与し、肝臓の機能が回復するメカニズムを解明することにより、早期の実用化を図る。

○実施機関

公益財団法人東京都医学総合研究所

肝硬変治療薬の開発の推進 肝炎ウィルス 肝硬変の原因である線維化に対する (C型·B型) 治療薬の開発は喫緊の課題 肝炎の進行に さらに進行 よる線維化 肝がん 肝硬変 肝炎 投与 目的: PRI-724を投与することにより 研究概要 肝機能が回復するメカニズムを 解明する • 脱線維化 肝硬変モデルマウス • 肝細胞機能 再生 PRI-724 「1細胞遺伝子発現解析」を はじめとした様々な解析技術 を駆使して解明 現在、都立駒込病院など複数の 正常化 医療機関において医師主導治験 医師主導治験の推進・企業治験への橋渡し (Phase I / II a) を実施中